

公益財団法人広島県老人クラブ連合会

平成27年度事業報告書

目 次

○ 平成 27 年度事業報告	
Ⅰ 高齢者の健康づくり・介護予防活動に資する事業	1
Ⅱ 高齢者の社会活動を推進する事業	5
Ⅲ 地域社会と連携・協働活動を推進する事業	8
Ⅳ 生活を豊かにする楽しい活動と地域を豊かにする社会活動を推進し、地域と福祉をささえる老人クラブをめざす事業	13
Ⅴ 老人クラブの組織強化を図る事業	16
Ⅵ 法人の管理運営	17

公益財団法人広島県老人クラブ連合会事業報告

平成 27 年度(平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

概 況

- 平成 25 年度に、広島県老人クラブ連合会は創立 50 周年を迎え、公益財団法人としての志を新たに、「のぼそう！健康寿命 担おう！地域づくりを」をメインテーマに、次の 50 年に向けた一歩を踏み出した。
- 平成 27 年度の単位クラブ数は 2,069 クラブ、会員数は 110,592 人であり、前年度に比べ、クラブ数で 37 クラブ、会員数で 4,379 人の減少となった。前年度に比して減少率は若干減じたものの依然としてクラブ数、会員数ともに減少傾向が続いており、新規会員の加入促進、単位クラブの解散防止が喫緊の課題となっている。
- 事業運営については、事業計画に基づき、健康づくり・介護予防事業、地域支えあい事業、社会活動指導者の育成事業、広報活動事業等に着実に取り組んだほか、「健康・友愛・奉仕を掲げる全国三大運動」並びに「老人の日・老人週間」の一環として、友愛活動や社会奉仕活動などを展開している。
- 平成 26 年度から、全老連の提唱する「老人クラブ 100 万人会員増強運動」に呼応して、広島県として、平成 30 年度までの 5 年間に 18,699 人会員増加を図るとする県としての目標を掲げて、市町老人クラブ連合会にも各自の目標設定を呼びかけ、平成 27 年度に新たな報奨事業を開始するなど全県的な取り組みを推進している。

事業報告

《公益目的事業》

I 高齢者の健康づくり・介護予防活動に資する事業(公1)

全国三大運動における健康づくりの重点課題として、ねたきりや認知症の大きな要因となる閉じこもり・孤立を防ぐ介護予防活動について、地域で暮らす全ての高齢者へ運動の輪を広げるため、単位クラブ、市町老連、県老連が連携して取り組みを進めた。

1 老人クラブリーダーブロック研修会の開催

市・町・地区老連指導者、女性リーダー、若手リーダーを対象に、健康づくり・介護予防の輪を広げ、健康で生きがいのある生活の実現をめざした活動の展開を図ることを目的として、27 年度から 5 ブロックでこの研修会を開催し、参加者総数は 510 人となった。

平成 27 年度テーマ：「のぼそう！健康寿命 担おう！地域づくりを」

○日程(例) ※各ブロックの開催老連の事情により適宜変更あり

12:30	13:10	13:40	14:00	15:00		
受付	開会	事例発表	研究協議	講演	質疑	閉会

○西部ブロック

開催老連	大竹市
開催日	平成27年11月10日(火)
会場	サントピア大竹(大竹市西栄2丁目4-1.)
参加者数	90人
内容	講演:「健やかに老いるための知恵～健康と生涯学習～」 講師 元広島大学学長 原田 康夫様 健康づくり:音楽療法「音楽を使って,脳の活性化」 講師 大竹市社協 知野見 恵美子様

○南部ブロック

開催老連	安芸郡熊野町
開催日	平成27年12月3日(木)
会場	熊野町民会館(安芸郡熊野町)
参加者数	130人
内容	講演:「新しい介護予防・日常生活支援総合事業に向けての新しい動き」 広島県地域包括ケア推進センター次長 山本 明芳様 事例発表:「熊野町老連活動状況報告」 会長 金井 廣光 様

○中部ブロック

開催老連	竹原市
開催日	平成27年9月11日(金)
会場	たけはら美術館創造ホール(竹原市中央五丁目6-28)
参加者数	100人
内容	事例発表1:「地域と共に認知症予防と改善に取り組んで」 三原市老連 女性部長 永井 安子 様 事例発表2:「町老連東野支部が行う東野小学校児童との交流事業について」 大崎上島町老連 会長 増本 眞 様 講演:「元気で長生きするために」 講師 落語家 ジャンボ衣笠 様

○東部ブロック

開催老連	府中市
開催日	平成27年11月16日(月)
会場	末広殿(府中市府中町118-8)
参加者数	85人
内容	講演:「のぼそう!健康寿命担おう!地域づくりを」 講師 府中市健康福祉部長 九十九 浩司 様 事例発表:「保育園児とのふれあい行事」 上下町上下福寿会 会長 西宮 達二 様 研究協議

○北部ブロック

開催老連	三次市
開催日	平成27年11月14日(土)
会場	みよしまちづくりセンター ペペラホール(三次市十日市西6-10-45)
参加者数	105人
内容	事例発表1:「地域支え合い活動の推進について」 庄原市上高老連 会長 森木 萬利 様 事例発表2:「組織活動と役割・会員増強の取組み」 三次市老連神杉支部 前事務局長 曾川 イセコ 様 講演:「あなたの脳大丈夫? 認知症・脳卒中, ならないためにどうする。なったらどうする。」 講師 松山市民病院脳神経外科部長 角南 典生 様

2 広島県老人クラブブロック別グラウンド・ゴルフ大会の開催

地域に健康づくりとシニア・スポーツを普及し, ふれあいと活力ある明るい長寿社会づくりの推進を目的として, 27年度から県内5ブロック会場で, 「第10回広島県老人クラブブロック別グラウンド・ゴルフ大会」を開催した。各市町から選抜された156チーム, 936人が参加し, 相互に親睦と交流を図りながら, 健康づくりを推進することができた。

日程	9:00	9:30	10:00		15:30	16:00
	受付	開会式		ゲーム	表彰式 閉会式	解散

ブ ロ ック	開催日・場所	参 加 チ ーム 数 人 数	内 容
西部	平成 27 年 10 月 30 日 (金) 深入山グリーンシャワー (安芸太田町)	25 チーム 150 人	優 勝 芸北支部 A (北広島町) 準優勝 宮内地区老連 B (廿日市市) 第 3 位 大朝支部 B (北広島町)
南部	平成 27 年 11 月 4 日 (水) 江田島市総合運動公園 (江田島市)	30 チーム 180 人	優 勝 第 4 区東老連 (呉市) 準優勝 西浜長命会 (海田町) 第 3 位 コスモス A (海田町)
中部	平成 27 年 9 月 16 日 (水) びんご運動公園 (尾道市)	36 チーム 216 人	優 勝 久保 A (尾道市) 準優勝 外浦福寿会 (尾道市) 第 3 位 中庄 B (尾道市)
東部	平成 27 年 10 月 26 日 (月) 福山市グラウンド・ゴルフ場 (福山市)	30 チーム 180 人	優 勝 汗牛会 (福山市) 準優勝 熊野町白寿会 A (福山市) 第 3 位 東手城老人クラブ (福山市)
北部	平成 27 年 10 月 20 日 (火) 国営備北丘陵公園 (庄原市)	35 チーム 210 人	優 勝 敷信 A (庄原市) 準優勝 中門田老人クラブ (庄原市) 第 3 位 庄原 C (庄原市)

3 広島県老人クラブゲートボール大会

(1) 第 34 回広島県老人クラブゲートボール大会の開催

ふれあいと活力ある明るい長寿社会づくりを推進するため、各市町から選抜された 28 チーム、240 人が参加した。親睦と交流を図りながら、健康づくりを推進することができた。

日程

8:30	9:00	9:30	15:10	15:30
受 付	開 会 式		ゲ ー ム	表 彰 式 閉 会 式 解 散

期 日 平成 27 年 11 月 5 日 (木) 9:00～15:30

会 場 広島市比治山下公園(広島市南区比治山本町8-1)

参加人員 27 チーム及び役員等 250 人

成 績 優 勝 KURE(呉市) 第 3 位 安芸高田(安芸高田市)
準優勝 上下(府中市) 第 4 位 幕山(福山市)

(2) 全国健康福祉祭ねんりんピックへの参加支援

平成 26 年度「第 32 回広島県老人クラブゲートボール大会」の優勝・準優勝 2 チームが、第 29 回全国健康福祉祭 やまぐち大会(ゲートボール交流大会)に参加し、その経費について支援した。

参加チーム 坂小屋浦(坂町), 片島ひまわり(三原市)

4 健康づくり活動の推進

(1) 「高齢者体力測定」の普及

高齢期における健康で生きがいのある生活をめざし、「高齢者の体力測定」の普及啓発を図った。

(2) 「いきいきクラブ体操」の普及

「高齢者の誰もが楽しく参加できる」を合言葉に、健康寿命を延ばす「いきいきクラブ体操」の習慣化を呼びかけた。

(3) 「健康づくり中央セミナー」への参加

平成 28 年 2 月 24 日～2 月 26 日、ロフォス湘南(神奈川県)で開催された「第 13 期健康づくり中央セミナー」に2名(廿日市市老連, 安芸高田市老連各1名)を派遣した。

実施内容

- ・基礎講座:介護予防と老人クラブ(講師:国際医療福祉大学教授 竹内孝仁)
- ・専門講座:①医療, ②運動(講義, 実技), ③事故防止, ④薬, ⑤歯・口腔, ⑥栄養
- ・グループ学習～私たちの健康活動～

II 高齢者の社会活動を推進する事業(公2)

心豊かな地域社会づくりに向けて、老人クラブ等高齢者の社会活動指導者に対する講習会を通じて、高齢者の相互支援や社会奉仕等の社会活動の推進を図った。

1 地域指導者講習会の開催

老人クラブ役員等高齢者の社会活動指導者に対して、地域の実情に応じた研修テーマ等により、市町老連との共催により、16市・郡別会場において講習会を開催し、講習会資料(テキスト)を作成配布するとともに、経費の一部を負担した。参加者総数は、21 会場で2,071 人となった。

○日程(例)

9:00	10:00	10:10	11:00	12:00	13:00	15:00
受付	開会	講義	事例発表	休憩 昼食	研究討議 まとめ	閉会

※日程は地域の実状により適宜変更

2 在宅福祉を支える友愛活動の展開

(1) 高齢者相互支援推進事業

平成 27 年度はモデル市町を 1 か所増やして、三原市, 庄原市, 安芸郡海田町, 山県郡北広島町, 神石郡神石高原町の5市町老連とし、老人クラブ会員が地域の一人暮らし高齢者

や寝たきり高齢者、高齢者世帯等の家庭を訪問し、話し相手を基本に日常生活支援や家事援助等の活動を実践した。

また、高齢者相互支援推進シルバーリーダー研修会を開催し、地域の高齢者に対し、高齢者相互支援についての啓発普及を行なった。

高齢者相互支援推進シルバーリーダー研修会の参加者は延べ231人、モデル市町老連における相互支援延べ訪問回数は6,631回となった。

ア 高齢者相互支援推進会議

区分	第1回	第2回
開催月日	平成27年6月4日	平成28年3月18日
開催場所	県社会福祉会館	県社会福祉会館
出席者	6人	4人
内容	平成27年度高齢者相互支援事業について	平成27年度高齢者相互支援事業の実施結果について

イ 高齢者相互支援推進シルバーリーダー研修会

		10:20	11:10	12:30	13:30	13:50	14:50	15:00
受付	開会	事業説明 ビデオ鑑賞	講義	昼食 休憩	いきいき クラブ体操	地域活動推進 方法・研究討議	まとめ	閉会

○研修会の開催状況

老連名	開催月日	開催場所	参加人員
三原市	27.8.18	サン・シープラザ	27
庄原市	8.5	庄原市ふれあいセンター	37
安芸郡海田町	10.30	海田町福祉センター	60
山県郡北広島町	8.18	大朝保健センター	31
神石郡神石高原町	11.10	小島交流会館	66

○友愛訪問の実施状況

モデル市町老連	三原市	庄原市	海田町	北広島町	神石高原町	計	
実施した会員数(人)	177	76	27	41	162	483	
延訪問者数(人)	172	134	195	57	396	954	
活動 内容 (回)	話し相手	636	349	1,118	491	988	3,582
	家事援助	8	11	39	19	23	100
	日常生活援助	51	20	49	10	45	175
	外出援助	58	12	77	79	110	336

	安否確認	879	508	511	92	614	2,604
	その他	47	9	37	31	34	158
	延活動回数	1,679	909	1,573	732	1,738	6,631

ウ 「在宅福祉を支える友愛活動セミナー」への参加

平成 28 年 1 月 13 日～14日に全国社会福祉協議会(東京都)で開催された「第 21 回在宅福祉を支える友愛活動セミナー」へ広島県老連から4名(三次市, 東広島市, 海田町, 北広島町各1名)を派遣した。

実施内容:

- ・行政報告 「地域支え合いの取り組みについて」(厚生労働省老健局振興課)
- ・基調報告 「老人クラブの全国運動・行動提案について」(全老連常務理事)
- ・活動報告 「老人クラブの友愛活動」
 - ①京都市老連伏見区二の丸老人クラブ
 - ②北海道網走市老連
- ・情報交換

(2) 友愛活動の推進

平成 26 年度の高齢者相互支援推進事業におけるモデル市町老連の取組み等を「平成 26 年度高齢者相互支援推進事業事例集」として取りまとめ, 各市町老連へ配布することなどにより, 老人クラブ会員による「在宅福祉を支える友愛活動～暮らしを支える 笑顔の訪問～」の推進を呼びかけた。

・集いの場をつくろう！・暮らしの支え合いを広げよう！・役立つ情報を届けよう！

3 地域奉仕活動推進事業

老人クラブではこれまで, 高齢者自らが健康保持・増進をすすめ, 高齢社会・地域社会を支える担い手として, 自主的・組織的に, 健康・友愛・奉仕の全国三大運動等の推進に取り組んでおり, 平成 27 年度も継続して推進した。

(1) 健康づくり活動

～のばそう！健康寿命 担おう！地域づくりを～(再掲)

(2) 在宅福祉を支える友愛活動

～暮らしを支える 笑顔の訪問～(再掲)

(3) 全国一斉「社会奉仕の日」の推進 ～きれいな地球を子どもたちへ～

老人週間を契機に設定された全国一斉「社会奉仕の日」(9月20日)に, 各地域の老人クラブにおいて, 公共施設, 道路, 公園, 河川, 海浜, 神社, 仏閣の除草や清掃, 資源回収, 花壇の管理, 山林歩道の整備など様々な奉仕活動が行われた。

12 市町老連から活動状況について報告があり, 参加者総数は 943 クラブ, 26,208 人となった。

Ⅲ 地域社会と連携・協働活動を推進する事業(公3)

高齢者の社会参加を促進するため広報活動等を通じ、また関係機関・地域社会と連携して協働活動を推進した。

1 広島県老人クラブ大会の開催

老人クラブ活動に対する意識の高揚と、関係者の多年にわたる功績を称えるとともに、老人クラブのさらなる発展と高齢者福祉の向上を期するため、この大会を次のとおり開催した。

(1) 開催日等

- ・期 日 平成27年11月19日(木) 13時30分～15時30分
- ・会 場 広島県社会福祉会館(広島市南区比治山本町12番2号)
- ・参加人員 約170人

(2) 表彰区分及び表彰者数

- ・功労賞(地区老人クラブ連合会長の部) 3人
- ・功労賞(単位老人クラブ会長の部) 46人
- ・特別賞 9人
- ・感謝状 1人

(3) 全国老人クラブ連合会活動賞伝達表彰

- ・仲間づくり部門 2団体
- ・ボランティア部門 2団体
- ・健康づくり部門 2団体

(4) 講演 「地域包括ケアシステムと老人クラブ」

講師 特定非営利法人アジア・エイジング・ビジネスセンター理事長
(公財)全国老人クラブ連合会評議員

小川 全夫 先生

(5) 大会宣言

大会宣言

「高齢者の世紀」と言われて始まった21世紀も既に15年を経過し、人口の高齢化に一層の拍車がかかっている今日、社会からの孤立、貧困、孤独死など、高齢者の抱える問題は一層深刻化しています。

その中で、国が提唱し、全国の自治体で取り組みが始まっている「地域包括ケアシステム」において、老人クラブによる仲間同士の見守りや生活支え合い活動に対する期待が、これまで以上に高まっています。

昭和38年の創立以来、広島県老人クラブ連合会では今日まで、高齢者の仲間づくりと健康づくりを基本に、環境美化、世代間交流、ボランティアなど、幅広く社会に貢献する活動に取り組んでまいりました。

そして今、「のぼそう！健康寿命 担おう！地域づくりを」をメインテーマに掲げて、全国の仲間と共に「100万人会員増強運動」、「健康・友愛・奉仕」の全国三大運

動、さらには「地域包括ケアシステム」への参画を推進していこうとしています。

ここに集う広島県の老人クラブ代表者は、共に手を携え、地域における人口の減少と、3人に1人、あるいは2人に1人が高齢者となる超高齢社会が迫る中で、地域に根差した唯一の高齢者組織としての役割をしっかりと果たしていく決意を新たにし、次の事項の実践を誓い宣言します。

- 一、高齢者の日常生活を支える「地域支援活動」への参画
- 一、老人クラブ「100万人会員増強運動」の展開
- 一、健康長寿をめざす「健康づくり・介護予防活動」の充実
- 一、消費者被害防止に向けた活動の実践
- 一、高齢者の尊厳が守られる社会保障制度の確立

平成27年11月19日

平成27年度広島県老人クラブ大会宣言

2 広報誌「ひろしま県老連」の発行

老人クラブ活動や高齢者福祉の増進についての広報啓発活動を行うため、広報誌「ひろしま県老連」を発行し、老人クラブ会員全員に配布するとともに、市町老人クラブ連合会・全国老人クラブ連合会、県市町等の関係機関、希望のあった一般高齢者に配布した。

発行時期 平成27年3月及び9月

発行部数 12万部

3 関係機関・関係団体との連携・協働事業の推進

全ての市町にネットワークを有する県内唯一の高齢者組織として、県関係局及び関係団体が実施する福祉、保健、健康、医療、交通安全、社会参加など高齢者に関わる事業と連携・協働を図った。

(1) プラチナ世代支援協議会事業の推進

広島県が主催する「プラチナ世代支援協議会」に構成団体として参画し、協議会事業の実施に協力した。

(2) 高齢者の交通安全対策の推進

広島県交通対策協議会の構成団体として、高齢者の交通事故防止対策を重点的に推進するため、交通安全の啓発広報活動に取り組んだ。

- ・自転車マナーアップ強化月間 実施期間：5月1日～5月31日
- ・春の全国交通安全運動 実施期間：5月11日～5月20日
- ・広島県夏の交通安全運動 実施期間：7月11日～7月20日
- ・秋の全国交通安全運動 実施期間：9月21日～9月30日
- ・年末交通事故防止県民総ぐるみ運動 実施期間：12月11日～12月20日

○広島県交通対策協議会会議等の開催状況

月 日	会 議 名	場 所
27.5.7	自転車安全利用街頭キャンペーン	JR海田駅
5.11	春の全国交通安全運動開始式	県庁正面
5.25	広島県交通対策協議会交通安全対策部会幹事会	県庁
6.12	広島県交通安全協会理事会・評議員会	メルパルク広島
7.10	広島県夏の交通安全運動開始式	県庁正面
7.24	広島県交通対策協議会交通安全対策部会幹事会	県庁
9.10	平成27年広島県交通安全県民大会	アステールプラザ
9.18	秋の全国交通安全運動開始式	県庁
10.26	広島県交通対策協議会交通安全対策部会幹事会	県庁
11.3	第12回高齢者交通安全自転車大会	産業会館
12.11	年末交通事故防止県民総ぐるみ運動開始式	県庁正面
28.2.10	広島県交通対策協議会交通安全対策部会幹事会	県庁
3.2	広島県自転車安全教育推進委員会	運転免許センター

(3) 高齢者や子どもの犯罪被害防止への取組み

広島県・広島県警察本部が主唱する「減らそう犯罪広島県民総ぐるみ運動」の取組みに参画し、推進会議への参加や啓発資料の市町老連への提供、ホームページへの掲載等に取り組んだ。

(4) 「高齢消費者被害防止キャンペーン」事業の実施

全老連の助成を受けて、県内の4市町老連を指定して、見守りサポーター養成講座の開催、クラブの会合等での被害防止講習の実施、日常的な会員相互の声掛けなどに取り組んだ。

モデル老連	呉 市	廿日市市	安芸高田市	世羅町
見守りサポーター 養成数 (クラブ数)	240人 (150)	200人 (126)	311人 (46)	300人 (44)

(5) 高齢者に関わる制度・政策への対応

公益財団法人として、また高齢者代表としての立場から、県関係局及び関係団体が主宰する福祉、保健、健康、医療、交通安全、社会参画に係る審議会、協議会等に参画など、高齢者に関わる事業と連携・協働活動に取り組んだ。

○高齢者に関わる制度・政策への対応

団 体 名	名 称	区 分
中国地方整備局	広島県バリアフリー等連絡会議	構成員
広島県健康福祉局	広島県後期高齢者医療審査会	委員
	広島県介護保険審査会	委員

団体名	名称	区分
	広島県自殺対策連絡協議会	委員
	広島県社会福祉審議会	委員
	高齢者対策総合推進会議	委員
	広島県プラチナ世代支援協議会	監事
	ひろしま健康づくり県民運動推進会議	構成員
	広島県医療費適正化計画検討委員会	委員
	広島県福祉のまちづくり推進協議会	構成員
広島県環境県民局	広島県交通対策協議会	委員
	広島県交通対策協議会幹事会	幹事
	北方領土返還要求運動広島県民会議	構成員
広島県警察本部生活安全部	広島県暴走族・少年非行防止対策会議	委員
	広島県暴走族・少年非行防止対策会議幹事会	幹事
	広島県「減らそう犯罪」推進会議	委員
	広島県「減らそう犯罪」推進会議幹事会	構成員
広島県後期高齢者医療広域連合	広島県後期高齢者医療広域連合運営審議会	委員
(財)広島県地域保健医療推進機構	財団法人広島県地域保健医療推進機構理事会	理事
	財団法人広島県地域保健医療推進機構評議員会	評議員
	明るい長寿社会づくり推進委員会	委員
(社福)広島県社会福祉協議会	広島県被災者生活サポートボラネット推進会議	委員
	社会福祉法に基づく運営適正化委員会の選考委員会	委員
広島県選挙管理委員会	広島県明るい選挙推進協議会	構成員
(一財)広島県交通安全協会	(一財)広島県交通安全協会理事会	理事
	広島県自転車安全教育推進委員会	委員
その他	21世紀、県民の健康とくらしを考える会	構成員

○会議等への参加・出席状況

月日	会議名等	場所
5.24	大竹市シニア健康づくり大会	大竹市総合体育館
5.30	広島県シニア総合スポーツ大会総合開会式	みよし運動公園
5.26	庄原市老人クラブ連合会合併10周年記念大会	庄原市民会館
5.27	広島県社会福祉協議会理事会	県社会福祉会館
6.3	21世紀、県民と健康のくらしを考える会(役員会)	広島医師会館
6.8	ひろしま健康づくり県民運動推進会議総会	県健康福祉C
6.18	平成27年度第1回広島県自殺対策連絡協議会	県庁
7.21	北方領土返還要求運動広島県民会議総会	メルパルク広島
8.20	広島県社会福祉協議会社会福祉制度・予算対策委員会	県社会福祉会館
9.3	第35回広島市老人福祉大会	広島文化学園ホール

月日	会議名等	場所
9.17	平成 27 年度福山市老人クラブ連合会老人福祉大会	ふくやま芸術文化ホール
9.28	平成 27 年度第2回広島県自殺対策連絡協議会	県庁
9.29	タクシー利用者懇談会	ニューヒロデンH
10.8	21 世紀, 県民と健康のくらしを考える会(役員会)	広島医師会館
10.15	合併 10 周年記念尾道市高齢者福祉大会	尾道市民会館
10.22	第 15 回シルバーピックふくやま	福山市体育館
10.27	東広島市老連合併 10 周年記念式典	東広島市
11.11	平成 27 年度広島県ふくしのまちづくりのつどい	県社会福祉会館
11.24	平成 27 年度第 1 回広島県後期高齢者医療広域連合運営審議会	KKR広島
11.26	広島県「減らそう犯罪」推進会議幹事会	県警本部
11.27	広島県暴走族・少年非行対策会議幹事会	県警本部
12.4	広島県「減らそう犯罪」推進会議	県警本部
12.16	平成 27 年度第 1 回広島県医療費適正化計画検討委員会	自治会館
28.1.16	21 世紀県民の健康とくらしを考える県民フォーラム	広島県医師会館
1.22	第 4 回広島県暴走族・少年非行防止対策会議	県警本部
2.2	第 32 回北方領土返還要求運動広島県民大会	県民文化 C
2.15	広島県社会福祉審議会社会福祉法人審査専門部会	県庁
2.15	平成 27 年度第 3 回広島県自殺対策連絡協議会	県庁
2.15	広島県福祉のまちづくり推進協議会	県庁
2.17	第6回広島県介護労働懇談会	県立体育館
3.2	広島県自転車安全教育推進委員会	運転免許 C
3.22	ひろしま健康づくり県民運動推進会議総会	県健康福祉C
3.23	呉市老連創立 50 周年記念式典	呉市
3.24	広島県社会福祉協議会理事会	県社会福祉会館
3.30	平成 27 年度第 2 回広島県医療費適正化計画検討委員会	県庁

(6) 高齢者の社会参加活動促進事業の後援

関係機関・団体の開催する高齢者の社会参加活動等を促進する事業について、次のおり後援名義の使用を許可した。

開催月日	事業名等	主催団体
27.5.15	ハッピードリームサーカス広島・福山公演	テレビ新広島
5.30	第 26 回広島県シニア総合スポーツ大会	広島県ほか
6.20	第 34 回家族の会大会・認知症を考える講演会	認知症の人と家族の会
10.15	第 43 回尾道市高齢者福祉大会	尾道市老連
11.3	第 12 回高齢者交通安全自転車大会	広島県交通安全協会
11.29	第 26 回広島県シニア囲碁大会	広島県社会福祉協議会
12.12	第 26 回広島県シニア将棋大会	広島県社会福祉協議会

IV 生活を豊かにする楽しい活動と地域を豊かにする社会活動を推進し、地域と福祉をささえる 老人クラブをめざす事業(公4)

1 市町老連との協働活動の推進

老人クラブが地域でパワーを発揮するためには、単位クラブ及び市町老連並びに県老連が組織全体で協働活動を推進していく必要がある。このため「市町老連会長会議」及び「市町老連事務局長会議」を開催した。

年月日	会議の名称	人数	内容
27.6.4	市町老連事務局長会議	17	1 平成 27 年度事業計画及び予算について 2 100 万人会員増強運動について 3 全老連セミナー・大会・表彰等について 4 その他
12.11	市町老連会長会議	21	1 全国老連会長会議報告 2 平成 27 年度県老連事業実施状況(中間報告) 3 100 万人会員増強運動について 4 女性委員会・若手委員会の活性化について 5 老人クラブ活動状況調査の結果について 6 今後の取り組みについて 7 その他(昼食会を兼ねた意見交換会実施)
28.2.24	市町老連事務局長会議	18	1 平成 28 年度県老連事業計画(案)について 2 平成 28 年度県老連事業予算(案)について 3 ブロック開催事業等の調整について 4 全老連セミナー・大会・表彰等について 5 その他

(開催場所:市町老連会長会議はメルパルク広島, 他は広島県社会福祉会館)

2 県老連各種委員会及び研修会の開催

老人クラブ活動推進のため、女性委員会、若手委員会、活動指導研修委員会及び、役員・リーダーの資質向上を図るための研修会を次のとおり開催した。

年月日	委員会等の名称	人数	内 容
27.5.21	女性委員会総会	13	1 設置規程改正について 2 役員改選について 3 平成 27 年度県老連事業計画について 4 全老連女性代表者会議報告
6.29	女性委員会企画委員会	6	1 女性委員研修会の開催について 2 女性向け会員勧誘パンフ作成について
5.19	若手委員会総会	20	1 設置規程改正について 2 役員改選について 3 平成 27 年度県老連事業計画について

年月日	委員会等の名称	人数	内 容
6.11	活動指導研修委員会	4	1 地域指導者講習会開催要綱について 2 全老連事業計画について 3 県老連事業計画について 4 地域指導者講習会テキストについて
6.23	広報誌編集委員会	7	広報誌「ひろしま県老連第 89 号」の編集について
8.28	広報誌編集委員会	6	広報誌「ひろしま県老連第 89 号」の掲載記事, 投稿作品について
11.9	広報誌編集委員会	6	広報誌「ひろしま県老連第 90 号」の編集について
28.2.26	広報誌編集委員会	5	広報誌「ひろしま県老連第 90 号」の掲載記事, 投稿作品について
7.16	市町老連会長研修会	0	台風接近により中止
9.25～26	若手リーダー研修会「県老連若手塾」	21	白竜湖リゾートにおいて, テーマ別グループワークによる宿泊研修を実施。 ①老人クラブ会員を増やすためには ②若手リーダーが活躍するためには
10.2～3	女性リーダー研修会	18	白竜湖リゾートにおいて, テーマ別グループワークによる宿泊研修を実施。 ①老人クラブ会員を増やすためには ②女性リーダーが活躍するためには
28.3.14	全老連セミナー報告会	36	理事会・評議員会合同会議に合わせて開催 ①中央セミナー②女性リーダーセミナー ③在宅福祉活動セミナー④健康づくりセミナー

(開催場所: 若手リーダー研修会及び女性リーダー研修会を除き広島県社会福祉会館)

3 全老連が主催する会議・研修会等への参加

老人クラブ活動の充実強化を図るため, 全老連主催の会議・研修・セミナー等に積極的に参加した。

開催日	会議名・研修名	場所
27.4.17	全老連新任事務局長・事務局職員研修会(事務局1人参加)	東京都
4.30～5.1	中国ブロック県・指定都市老連連絡協議会(5人参加)	山口県
5.22	全老連理事会(理事長出席)	東京都
6.1～2	第33回都道府県・指定都市老人クラブ中央セミナー(3人参加)	東京都
6.9.～10	第1回都道府県・指定都市老連事務局長会議(事務局長出席)	東京都
7.9～10	中国・四国ブロック老人クラブリーダー研修会(46人参加)	広島市

開催日	会議名・研修名	場所
10.28～29	第44回全国老人クラブ大会(10人参加)	静岡県
11.19～20	第27回老人クラブ女性リーダーセミナー(2人参加)	東京都
12.1～2	都道府県・指定都市老人クラブ連合会会長会議(理事長出席)	東京都
28.1.13～14	第21回在宅福祉を支える友愛活動セミナー(再掲, 4人参加)	東京都
2.8	第2回都道府県・指定都市老連事務局長会議(事務局長出席)	東京都
2.8	全老連政策委員会幹事会(事務局長出席)	東京都
2.24～25	第13期健康づくり中央セミナー(再掲, 2人参加)	神奈川県
3.10	全老連理事会(理事長出席)	東京都

4 全老連会長表彰の受賞

全国老人クラブ連合会では、都道府県・指定都市老連からの推薦に基づき、多年にわたる老人クラブの育成功労者、顕著な活動実績を上げている優良老人クラブ及び優良老人クラブ連合会等の表彰を実施している。広島県から平成27年度は次の個人・団体が受賞した。

- ・育成功労者 : 日野孝子(福山市), 中元信子(江田島市)
- ・優良老人クラブ : 御門町3丁目老人会(第22寿会)(福山市)
- ・優良老人クラブ連合会 : 尾道市老連, 安芸郡熊野町老連

5 全老連「活動賞」の受賞

全国老人クラブ連合会では、都道府県・指定都市老連からの推薦に基づき、優良事例を掘り起こすとともに活動の意欲を高め、老人クラブ活動の一層の発展を目指し、20年度から新たに老人クラブの活動分野別に「活動賞」表彰を実施している。広島県から平成27年度は次の団体が受賞した。

- ・仲間づくり活動部門 : 高木町保万令会(府中市), 能良福寿会(東広島市)
- ・健康づくり活動部門 : 府中市老連西部地区協議会(府中市), 敷信地区老連(庄原市)
- ・ボランティア活動部門 : 弥栄老人クラブ(竹原市), いきいきシニア小国(世羅町)

6 広島県知事表彰の受賞

広島県ふくしのまちづくり大会において、広島県知事から「老人保健福祉関係功労者」として、次の優良老人クラブ及び老人クラブ育成指導功労者が表彰された。

- ・優良老人クラブ : 今津野地区老人クラブ明寿会(尾道市)
青葉台老人クラブ松葉会(福山市)
高木町保万令会(府中市)
- ・老人クラブ育成指導功労者 : 正木 敏夫(大竹市)

7 ホームページ活用による啓発広報

ホームページを活用して、老人クラブの活動状況や県や市町老連広報紙さらには関係団体の啓発資料等を掲載するとともに、公益財団法人として必要な法人関係情報について開示するなど、積極的な情報発信に努めた。

《その他の事業》

V 老人クラブの組織強化を図る事業(他1)

1 老人クラブ普及事業

(1) 老人クラブ「100万人会員増強運動」事業

平成27年度から全老連は平成30年度を目標に5か年間で100万人会員増強の運動を開始した。これに呼応して、本県においても、5年間で18,699人、平成27年度では3,739人の増強を図る計画を策定し、市町老連にも県計画を基に、それぞれの目標設定を呼びかけた。

その結果、10市4町老連において、5年間で9,747人、平成27年度では1,796人の増強を図る計画が策定された。また、計画未策定の市町老連においても、県老連設定の目標に基づいて会員増強運動に取り組まれており、全県的な取り組み結果については、平成28年度当初に取りまとめて全老連へ報告する予定である。

(2) 老人クラブ数等の状況

老人クラブ数は前年比で37クラブ、会員数4,379人減少した。減少率は若干減じたが、依然として減少傾向が続いており、老人クラブの解散防止が喫緊の課題となっている。

年度	クラブ数	会員数(人)	加入率(%)
19	2,519	149,429	28.7
20	2,467	146,249	27.3
21	2,415	142,289	25.0
22	2,347	136,247	23.4
23	2,277	131,325	22.1
24	2,214	127,043	21.0
25	2,161	121,544	20.0
26	2,106	114,971	18.8
27	2,069	110,592	18.1

(注)加入率:老人クラブ会員数/60歳以上の人口

(3) 活動資料, 研修教材の普及事業

老人クラブ活動を効果的に推進するため、月刊「全老連」、「老人クラブリーダー必携」、「老人クラブ活動日誌」、「老人クラブ会計簿」、「老人クラブ手帳」等の普及を図った。

2 100万人会員増強運動推進特別報奨金事業の実施

「100万人会員増強運動」の一層の推進を図るため、会員増加の実績を上げた単位老人クラブ及び新設・復活クラブに特別報奨金を贈呈した。

- (1) 会員増加クラブ(5人以上) @5,000円 12市町老連 114クラブ
- (2) 新設・復活クラブ @20,000円 5市町老連 7クラブ

3 老人クラブ活動状況調査の実施

老人クラブの会員及び役員の状況や活動内容等を把握するため、県内全単位老人クラブ及び市町老連を対象にアンケート調査を実施するとともに、結果を「平成 27 年度老人クラブ活動状況調査報告書」として発行し、市町老連を通じて全単位老人クラブへ配布した。

4 会員の安全対策と連帯意識の高揚を図る事業

(1) 「老人クラブ傷害保険」の組織的普及

活動中や会員の日常生活の事故に備えた「老人クラブ傷害保険」の組織的な普及と安全対策を図った。また、創設された「老人クラブ賠償責任保険」について加入案内を行った。なお、平成 27 年度の加入者数は 276 クラブで 5,938 人となった。

(2) 全国の会員をつなぐ仲間のシンボル「老人クラブ会員章」の普及

会員の連帯意識を高め、仲間のしるしである会員章の普及を通じて活動強化を図った。

5 表彰事業

多年にわたり老人クラブの育成指導に貢献し、老人福祉の増進に寄与した人に対して、広島県老人クラブ大会の場において、理事長表彰等を行った。(再掲)

・県老連理事長表彰、感謝状の贈呈

《法人の管理運営》

VI 法人の管理運営(法人会計)

1 役員会等の開催

会務の適切な運営と推進を図るため、次のとおり役員会等を開催した。

月日	会議名	人数	主な内容
27.5.7	監事会	3	平成 26 年度事業実施状況並びに収支決算について
5.13	第 1 回運営委員会	8	1 平成 26 年度事業報告について 2 平成 26 年度収支決算について 3 会員増強特別報奨金事業の創設について 3 役員の選任及び評議員の補充選任について 4 県老連女性委員・若手委員の選任について 5 第 11 回通常理事会提出議題について
5.28	第 11 回理事会	14	1 平成 26 年度事業実施状況について 2 平成 26 年度収支決算について 3 役員の選任及び評議員の補充選任について 4 定時評議員会における議題等について 5 県老連女性委員・若手委員の選任について 6 会員増強特別報奨金事業の創設について

月日	会 議 名	人数	主 な 内 容
6.12	平成 27 年度定時 評議員会	19	1 平成 26 年度事業実施状況について 2 平成 26 年度収支決算について 3 役員を選任及び評議員の補充選任について
6.19	第 12 回理事会	18	1 理事長, 副理事長, 常務理事の選任について 2 運営委員会規程の改正及び委員の選任について
28.2.19	第 2 回運営委員会	8	1 平成 27 年度収支予算執行見込みについて 2 平成 28 年度事業計画及び収支予算について 3 平成 28 年度行事計画について 4 規程の整備について 5 第 13 回理事会及び評議員会合同会議について
3.14	第 13 回通常理事 会	18	1 平成 27 年度第 2 回評議員会の開催について 2 平成 28 年度事業計画について 3 平成 28 年度収支予算について 4 規程の整備について
3.14	平成 27 年度第 2 回評議員会	18	1 平成 28 年度事業計画について 2 平成 28 年度収支予算について 3 規程の整備について

(開催場所: 広島県社会福祉会館)

2 老人クラブ等活動推進員の設置

「老人クラブ等活動推進員設置事業運営要綱」に基づき、県老連事務局職員 2 名を「老人クラブ等活動推進員」として任用し、高齢者の社会参加に係る企画立案、調査研究、市町村老人クラブの育成等の事業を実施した。

3 要望活動

県の厳しい財政状況が予想されるなかで、総合的な予算確保・社会福祉制度の要求をしていく必要がある。このため、社会福祉関係 19 団体において、平成 28 年度の予算編成に向けた重点要望を取りまとめ、県健康福祉局長及び関係部課長に要望した。(要望日: 9 月日)

4 資料作成配布

月 日	名 称	部数	備 考
3.26	平成 27 年度事業計画並びに収支予算書	100	A4, 15 頁
7.16	平成 26 年度事業報告並びに収支決算書	100	A4, 40 頁
6.4	平成 27 年度高齢者相互支援推進シルバーリーダー 研修会資料	300	A4, 20 頁
4.28	平成 26 年度高齢者相互支援事業事例集	800	A4, 26 頁
7.7	地域指導者講習会資料	3,500	A4, 38 頁
11.5	第 34 回広島県老人クラブゲートボール大会資料	300	A4, 19 頁
11.19	平成 27 年度広島県老人クラブ大会	200	A4, 8 頁
3.28	平成 27 年度老人クラブ活動状況調査報告書	2,500	A4, 47 頁